

# DOSHISHA UNIVERSITY NEW BUSINESS FORUM

飛躍的に進化する人工知能・AIと  
ヒトとの関わり

DX や自動運転等が叫ばれるようになって久しい昨今、人工知能・AI がより一層広く浸透するためには、人との親和性の向上が重要な要素の一つになります。今回のフォーラムでは、人工知能・AI 分野で本学が保有するそれらの要素を含んだ先端的な研究シーズについてご紹介します。

## 事前申込制 参加費無料

定員：会場36名(先着順)  
オンライン100名  
対象：企業、研究機関の方  
※定員に達し次第、お申し込み終了とさせていただきます。

2023  
3/8

Wed

13:00～17:00 (開場12:30)

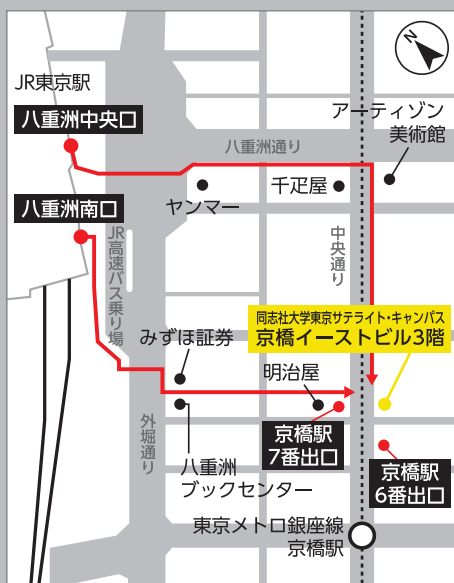
会場

同志社大学  
東京サテライト・キャンパス

東京都中央区京橋2丁目7番19号  
京橋イーストビル3階

## 会場・オンライン同時開催

今回のフォーラムは、会場にてセミナーを開催し、その会場をオンラインで繋ぐ、【会場開催】と【オンライン開催】のハイブリッド形式で開催いたします。皆様のご都合に合わせて参加形態をお選びいただけます。なお、【会場開催】においては、COVID-19感染拡大防止対策のため、座席間の間隔を極力空け、定期的な換気や会場入り口での検温、消毒等の感染対策を徹底いたします。



主催 同志社大学 研究開発推進機構

お問い合わせ 同志社大学 リエゾンオフィス

☎ 0774-65-6223 ✉ li-event@mail.doshisha.ac.jp

 同志社大学  
Doshisha University

本学は2015年に「新ビジネス」フォーラムを発足させ、首都圏の皆様と関係を構築して参りました。

本フォーラムは、本学の研究成果を産業界の皆様へお届けし、新しい価値、イノベーションの創造に寄与する産学連携を深化させることを目的としたフォーラムです。

今回は東京会場での対面開催に加え、オンラインでもご参加いただくことができます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## プログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶 加藤 将樹  
リエゾンオフィス所長
- 13:10～13:50 講演1 勝野 宏史  
社会学部 メディア学科 准教授
- 13:50～14:30 講演2 木村 共孝  
理工学部 インテリジェント情報工学科 准教授
- 14:30～14:45 休憩
- 14:45～15:25 講演3 大崎 美穂  
理工学部 情報システムデザイン学科 教授
- 15:25～16:05 講演4 土屋 誠司  
理工学部 インテリジェント情報工学科 教授  
人工知能工学研究センター センター長
- 16:05～17:00 名刺交換会

### 講演 1 感情認識技術を介した人と機械との関係性

生活や各種サービスの感情面における課題解決のための技術として人間の喜怒哀楽やストレスの状態などを測定し解析を行う「感情認識AI」の実用化が進んでいます。本講演では、データに支えられた社会基盤への移行が進む中、人々の生活や行動の感情領域にいかにか機械のプロセスが介在しつつあるかを文化人類学とメディア研究の視点から注目すると共に、感情認識技術の登場によって変容しつつある人間と機械との関係性についてのこれまでの研究成果を紹介します。



社会学部 メディア学科  
准教授 勝野 宏史

### 講演 2 機械学習を用いたフィッシング詐欺への対抗

近年、オンラインサービスの普及に伴い、利便性が大きく向上していますが、その一方でセキュリティ面の課題は深刻度を増しています。特に、金融情報などを奪うフィッシング詐欺による被害が急増しており、大きな社会問題となっています。このようなフィッシング詐欺に対抗するために、機械学習を用いたフィッシング検知が活発に研究されています。本講演では、URLやDNS情報を逐次的に利用する逐次型フィッシング検知について紹介します。



理工学部  
インテリジェント情報工学科  
准教授 木村 共孝

### 講演 3 小中規模データ活用と説明可能性のための機械学習と知識発見

近年、AIによる大規模データ分析が急速に発展普及しています。一方、個々に精査蓄積してきた小中規模データの活用のニーズもあります。また、医療や自動運転など重要な意思決定を伴うAI応用では、「なぜその結果になるのか」という説明可能性が不可欠です。本講演では、AIの一分野である機械学習と知識発見を俯瞰します。そして、本分野における小中規模データ活用と説明可能性に向けた、我々の技術開発を紹介します。



理工学部  
情報システムデザイン学科  
教授 大崎 美穂

### 講演 4 常識を持った新時代のハイブリッド型人工知能

昨今の第三次人工知能ブームはこれまでのものとは異なり、人工知能はなくてはならない技術になるようになっています。一方で、人間味を持たない人工知能に対する弊害が危惧されています。例えば、現状の人工知能では、大規模なデータを統計処理することから、少数派の意向が反映されないことがあります。そこで本講演では、様々なデータと人間だけが持ちうる常識的な知識とを駆使できる人に寄り添う人工知能について、自然言語処理を中心に紹介します。



理工学部  
インテリジェント情報工学科 教授  
人工知能工学研究センター  
センター長 土屋 誠司

お申し込み方法

下記お申し込みフォームよりお申し込みください。

お申し込み締切日：2023年3月7日(火)

お申し込みフォーム

<https://forms.office.com/r/ZWaPFbGh9A>

※ご入力いただきました個人情報は「新ビジネス」フォーラムに関する管理・連絡等のために使用するとともに、同志社大学研究開発推進機構からの各種ご案内に利用させていただきます。

